

笠縫東

ふれあい E-machi 通信

No. 144

笠縫東学区まちづくり協議会
ホームページ

発行：笠縫東学区まちづくり協議会(広報委員会)

笠縫東まちづくりセンター内 TEL 077-568-3164 FAX 077-568-3090

<https://www.machikyou.jp/kasanuihigashi/>

Email:kasahiga@machikyou.jp

皆さんの身近な情報をお寄せください。お待ちしております。



みんなで遊ぼうさい

親子でチャレンジ！体験型防災訓練

1月17日(土)

地域協働合校

草津市コミュニティ防災センターを会場に「みんなで遊ぼうさい」が開催されました。小学生や子ども園の子どもたちと保護者89人が参加し「NPO法人しがいち防災研究所」の皆さんを講師に迎えて、防災訓練を行いました。

防災工作(ダンボールでマイトイレ)

災害時に困ることの一つがトイレ問題です。防災工作では、身近なダンボールを使って「マイトイレ」を作りました。組み立て方や強度の工夫、袋の設置方法を学び、簡単な材料でも安全に使えることを体験。子どもたちは「本当に座れる！」と驚きながら、災害時の備えの大切さを実感していました。



ロープ結び体験

避難時や応急対応で役立つロープ結びです。荷物を固定したり、人を支えたりする際に使える結びを、講師が実演しながら丁寧に説明。親子でロープを手に取り、何度も挑戦するうちにコツをつかみ、楽しみながら実用的な技術を身につけました。



ペットボトルで学ぶCPR(心肺蘇生)

心肺蘇生の体験では、特別な器具を使わず、ペットボトルを活用して胸骨圧迫の感覚を学びました。押す位置や力の入れ方、リズムなどを実際に体を動かしながら確認。「いざという時に慌てず行動することが大切」という説明に、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。



身近なもので応急手当

ハンカチやタオル、ビニール袋など、家庭にある物を使った応急手当の体験です。止血の方法や固定の仕方を教わり「特別な道具がなくても対応できる」ことを実感。保護者からは「家に帰ってから家族にも伝えたい」という声も聞かれました。



炊き出しも体験

笠縫東まちづくりセンターは、災害時の炊き出し会場になる予定です。1階のオープンテラスや2階の屋上テラスで健康推進員さんの協力によるおにぎりや豚汁の炊き出しを経験しました。

遊びながら体験し、防災を身近に感じる一日となり、参加者からは「楽しく学べて良かった」「親子で防災について考える良い機会になった」といった声が聞かれました。



生まれかわった まちづくりセンター

災害・賑わい・子育て・交流の拠点

竣工式は3月17日(火)

センターをご利用いただいている方から新しいセンターに対してのご意見をお聞きしたのは、令和3年11月でした。それからおよそ4年の歳月が過ぎた今、生まれかわったまちづくりセンターの竣工式が3月17日(火)14時から行われます。

経過

皆さんからのご意見をもとに市と協議を重ね、まず第1段階は、用地の拡充に取り組み、隣地を購入することになりました。第2段階は、広い敷地内での建物や駐車場等のレイアウト、建物の設計では、靴の履き替えや段差による使い勝手が悪い部分、気軽に利用できるスペースをどのように組み込んでいくのか協議を進めてきました。諸協議を経て皆さんのご意見を可能な限り取り入れたまちづくりセンターが完成しました。敷地面積は今までの約1.6倍(約2,670㎡)、駐車場はこれまでの駐車場の1.5倍(45区画)



- ☆災害対策の拠点として
 - ☆誰もが気軽に利用できる休憩の場所として
 - ☆交流や活動ができるスペースとして
- ご活用ください。



ご利用ください! 郵便ポスト

新しいまちづくりセンターの駐車場入口に郵便ポストが設置されました。センターにお越しの際やセンター前を通りかかった時にぜひご利用ください。

わが町の伝統行事



笠縫東学区の各地で小正月の行事「左義長」が行われました。左義長は、書初め、しめ縄、古いおふだなどを持ち寄って燃やし、その年の厄をはらうと言われていました。



川原町(天神社)
1月12日(月) 14:00



有志(天神社を守る会)による屋台村開催で大勢の人が集い、1年間の無病息災を願いました。

集町(正三神社)
1月14日(水) 16:00



神輿の古い帯、法被、しめ縄飾り、習字などと一緒に奉火し、町内の方が見守る中、無病息災を願いました。

平井町(熊野神社)
1月14日(水) 18:00



神社境内に赤い炎の火柱がバチバチと音を弾かせながら高々と燃え上がる中、1年間の無病息災を願いました。

野村町(安羅神社)
1月15日(木) 8:00



神社境内において、無病息災を願い厳かに奉火されました。

日頃の成果を披露

野村連合会 趣味の作品展

1月12日(祝・月)～1月18日(日)

野村連合会

今年も野村会館で「趣味の作品展」が開催され、会場には絵画や書道、手芸、陶芸、写真など、さまざまな分野の作品が展示されました。出展者が日頃から趣味の活動に取り組み、時間をかけて仕上げた作品の数々に、来場者は足を止めて見入っていました。



展示された作品からは、丁寧な手作業や創作への思いが感じられ、作品をきっかけに制作の工夫やエピソードについて話が弾む場面も多くみられました。来場者からは「身近な場所で、これほど多彩な作品を見られて良かった」といった声が聞かれました。

本作品展は、趣味を通じた生きがいや交流の大切さを再認識する機会となり、地域のつながりを深める有意義な催しとなりました。



住みよいまちづくり懇談会の振り返りと来年度に向けて

1月31日(土)

住みよいまちづくり委員会

笠縫東まちづくりセンターで開催された令和7年度住みよいまちづくり懇談会総括研修会(まとめの会)に、54人が参加しました。

今年度の「住みよいまちづくり懇談会」では、身近な人権課題について学び、参加者同士で意見交流を行いました。多様な考えに触れる貴重な機会になりました。

同和問題について

「知ることで意識しすぎてしまうのではないか」「こどもの頃から学んできたが、今も解決していない問題」といった意見が出されました。また、結婚など人生の節目で差別を意識する場面があるとの声もありました。同和問題は人権問題の根幹であり、正しい知識を学び続けることが、あらゆる差別をなくすことにつながることを確認しました。

人権学習の必要性

「差別している自覚がないまま、人を傷つけてしまうことがある」との意見から、無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)への理解を深めました。日常に潜む人権侵害に気付くため、学び続けることの大切さが共有されました。

インターネット上の人権侵害

誹謗中傷や差別的な書き込み、匿名性の怖さ、情報が残り続ける「デジタルタトゥー」について意見がありました。正しい情報を見極める力や個人情報の扱いに注意すること、大人が子どもに正しい判断を伝える重要性が確認されました。

外国人・障害者への人権侵害

外国人への偏見については、翻訳アプリの活用など、理解を深める工夫の必要性が挙げられました。また、発達障害については、当事者の気持ちを知ろうとする姿勢が大切であるとの意見がありました。

成果と来年度に向けて

グループごとの意見交流では活発な話し合いが行われ、人の意見を聞くことで自分自身を振り返る良い機会となりました。

来年度は、差別を見抜く力を育む取り組みを継続するとともに、より多くの人に参加しやすい日時設定や案内方法を工夫できればと考えています。講演形式であっても意見交流の時間を大切に、「人権感覚のアップデート」を目指した学習懇談会を今後も開催していきます。

ふれあい親子サロン

親子でペッタン♪思い出づくりのスタンプアート

1月8日(木)

民生委員・児童委員協議会

親子で楽しめる「手形足形スタンプアート」が笠縫東まちづくりセンターで開催されました。会場には、乳幼児と保護者が集まり、終始和やかな雰囲気になりました。

絵の具を使って子どもの手形や足形を台紙に押し、クレヨンとシールでデコレーション。保護者は成長の記録として残せる作品づくりに笑顔で取り組み、子どもたちは初めての感触に興味津々の様子でした。

「こんなに大きくなったんだね」「今だけのサイズが残せてうれしい」といった声も聞かれ、親子のふれあいを深める貴重な時間となりました。完成した作品は、世界に一つだけの思い出として持ち帰っていただきました。

今後も、親子が気軽に集い、交流を楽しめる場づくりを進めていきます。



健康づくり研修会

整形外科医が伝える 認知症予防のための運動習慣

1月10日(土)

地域自治・環境部会

立命館大学教授で整形外科医の篠原靖司先生を講師に迎え「認知症予防のための運動と健康寿命」をテーマにした講演が行われました。

先生はまず「健康寿命」と「平均寿命」の違いについて説明されました。健康寿命とは、心身ともに自立し、元気に日常生活を送れる期間のこと。一方、平均寿命は生存期間全体を示します。認知症予防は、健康寿命を延ばすうえで非常に重要な取り組みだと話されました。

次に認知症について「認知とは脳の高次機能であり、認知症はその働きが低下し、日常生活に支障が出る状態」と説明。単なる物忘れとは異なる点を、分かりやすく解説されました。

認知症予防のためには、日常生活での工夫が大切です。

読書や音楽鑑賞などの知的な活動、絵画や短歌作りといった創造的な活動を積極的に取り入れることが勧められました。また、バランスの良い食事、ストレス管理、十分な睡眠、禁煙、そして適度な運動が心身の健康を保つ基本であることも強調されました。

特に運動については、「全身の血流を改善し、脳の健康を保つ効果がある」とし、生活習慣病の予防にもつながると説明。週3回以上の運動を続けることで、認知症のリスクを下げる事が期待できるそうです。

運動を続けるためのコツとしては「無理をせず、痛みのない範囲で行うこと」「毎日続けられる程度の運動を、根気よく継続すること」が大切だと話されました。

今回の講演は、日々の暮らしの中で少し体を動かすことが、将来の認知症予防につながることを改めて考える良い機会となりました。無理のない運動習慣を取り入れ、元気でいきいきとした毎日を目指していきましょう。

最後に、立命館大学学生によるタオルを使用した体操を実施しました。詳細は、QRコードを参照してください。



冷めてもおいしい工夫が満載！今年度最後の料理教室

1月15日(木)

福祉・健康部会

今年度最後となる料理教室「わいわいクッキング“笠縫東”」が健康推進員さんにご協力いただき笠縫東まちづくりセンターで開催されました。多くの参加者が和やかな雰囲気の中で調理を楽しみました。

今回のメニューは、冷めてもおいしいつくね、シャキシャキ梅レンコン、お講汁、芋つぶしの4品。家庭でも作りやすく、どこか懐かしさを感じる献立が並びました。



つくねは、冷めてもふんわりとした食感と味わいが楽しめる工夫がされ、お弁当にもぴったり。梅の酸味が爽やかな梅レンコンは、シャキシャキとした歯ごたえが好評でした。お講汁は具たくさんで体が温まり、芋つぶしは素朴な甘さが広がる一品となりました。

参加者同士で声をかけ合いながら調理を進め、出来上がった料理を囲んでの試食では、自然と笑顔と会話が弾みました。今年度の締めくくりにふさわしい、心もお腹も満たされる料理教室となりました。



健幸ラリー参加者募集

景観まちづくり委員会

～地域の動植物を観察しながら、楽しい健幸づくり～

春の心地よい季節に、葉山川流域を歩きながら身近な動植物を観察する「健幸ラリー」を開催します。自然にふれ、会話を楽しみながら、心も体も元気になるひとときを過ごしませんか？皆さまのご参加をお待ちしております。

- 開催日 4月4日(土) 雨天決行
- 時間 13:30～16:00 (受付開始13:15)
- 集合場所 笠縫東まちづくりセンター
- 内容 葉山川流域を巡りながら草花や野鳥、鯉の遡上などを観察
- 対象 どなたでも参加できます
※小学生以下は保護者同伴でご参加ください
- 募集人数 30人
- 参加費 無料
- 持ち物 歩きやすい服装・靴、飲み物、帽子など
※可能であれば双眼鏡
- 申込み ネット(QRコード) または
TEL、FAX
締切 3月16日(月)
- 問合せ・申込み先 笠縫東学区まちづくり協議会事務局
TEL: 077-568-3164 FAX: 077-568-3090



健幸ラリーコース(1.8Km)

3月の行事予定

12日(木) 10:00～ ふれあい親子サロン 笠縫東まちづくりセンター

☆新鮮野菜等の購入は、地元の『笠縫東まちづくりセンター グリーンマーケット』で！
ホームページ新着情報で日々の入荷情報を、お知らせしています。

お知らせ

(毎月第2木曜日)

ふれあい親子サロン

自分だけのカレンダー作り



民生委員・児童委員協議会

とき：3月12日(木) 10:00～11:30

ところ：笠縫東まちづくりセンター

内容：自分だけのカレンダー作り

対象：笠縫東学区にお住まいの
0歳児～就園前のお子さんと保護者

参加費：無料

問合せ：笠縫東まちづくりセンター
TEL 077-568-3164
FAX 077-568-3090



資源回収活動にご協力を！

日常生活でちょっとした困りごとをお互いに助けあう「地域での支え合い活動」の原資に充てるため、資源の再生利用およびリサイクルの推進を図りつつ資源回収活動に取り組んでいます。

8:30～17:15(日曜、祝日、年末年始を除く)に笠縫東まちづくりセンターまでお持ちください。

回収できるもの

- ・段ボール
- ・新聞(広告を含む)
- ・雑誌
- ・パンフレット
- ・教科書、ノート
- ・辞典、図鑑
- ・文庫、絵本など
- ・古着(肌着を除く)
- ・アルミ缶(つぶさないで！)



※シュレッダー(書類細断機)サービスもご利用いただけます。

お知らせ

笠縫東学区で栽培した
新鮮な野菜等の販売



グリーンマーケット

毎日販売

※ぜひお越しください。お待ちしております。

野菜販売

毎日(日・祝日除く) 8:30～17:15
エントランスホール

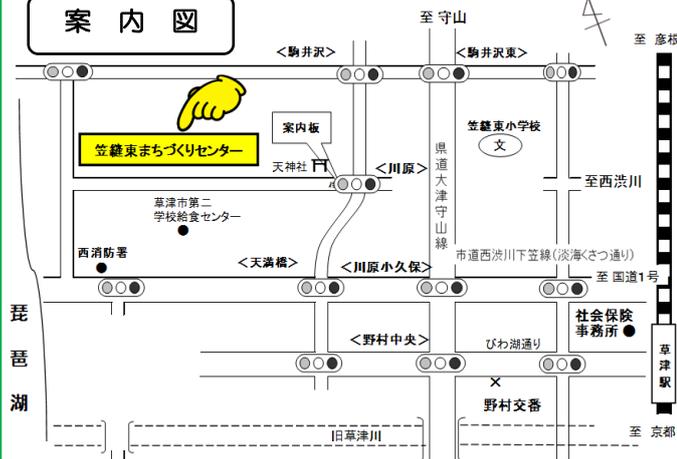
3月の土曜日(規模を拡大して実施)

7日(土) 8:30～17:15
14日(土) オープンテラス
21日(土) または
28日(土) エントランスホール

ところ：笠縫東まちづくりセンター



案内図



お知らせ

卒業式・修了証書授与式
卒園式の日程

おめでとうございます！
はばたこう、夢に向かって



新堂中学校	3月6日(金)	9:00～
あゆみこども園	3月14日(土)	9:30～
笠縫東こども園	3月17日(火)	10:00～
笠縫東小学校	3月18日(水)	9:00～

笠縫東学区の人口等(令和8年1月末現在)

町内会数：14町

世帯数：4,961世帯(−12(前月比))
(市全体 65,749世帯の7.5%)

人口：10,979人(−16(前月比))
(市全体 141,274人の7.8%)
男性：5,450人
女性：5,529人

高齢化率：25.9%(市全体 22.4%)

※高齢化率(総人口に占める65歳以上の人口の割合)

人口の年齢別割合(R8.1)

区分	年齢(歳)	人口(人)	割合(%)	
			笠縫東	草津市
年少人口	0～14	1,604	14.6	14.1
生産年齢人口	15～64	6,528	59.5	63.5
老年人口	65～	2,847	25.9	22.4

★蛍光管、乾電池、使い切りライターはまちづくりセンターで回収しています